

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和4年7月1日 至 令和5年6月30日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 下坂クリニック

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 滋賀県長浜市下坂中町177番地の6

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成1年10月26日

(4) 設立登記年月日 平成1年11月 8日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	西村 正孝	社員・本院管理者
理 事	下坂 東正	社員・本院事務長
同	畑下 嘉之	
同	瀧津 俊治	
同	坂東 哲郎	介護老人保健施設琵琶 施設長
同	湯本 義一	本院院長
同	永作 大輔	本院透析センター長
同	関 忠臣	総務部長
同	山本 豊造	本院事務次長
同	福井 正俊	介護老人保健施設琵琶 事務部長
監事	高津 ちはる	税理士
同	福永 磯	

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	下坂クリニック	滋賀県長浜市下坂中町177番地6	
介護老人保健施設	介護老人保健施設 琵琶	滋賀県長浜市川道2694番地	入所定員 100名 通所定員 30名
居宅介護支援事業所	下坂クリニック ケアマネジメントセンター琵琶	滋賀県長浜市川道2694番地	
居宅介護サービス事業所	訪問リハビリテーション	滋賀県長浜市川道2694番地	

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項
前年度の事業概要及び決算の承認
今年度の事業計画及び事業予算の承認

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

- (9) その他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 下坂クリニック

※医療法人整理番号

所在地 長浜市下坂中町 1 7 7 番地の 6

財 産 目 録

(令和 5 年 6 月 3 0 日現在)

1. 資 産 額	1, 1 1 5, 4 3 9 千円
2. 負 債 額	3 5 5, 7 4 2 千円
3. 純 資 産 額	7 5 9, 6 9 7 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	7 6 3, 7 1 2
B 固 定 資 産	3 5 1, 7 2 7
C 資 産 合 計 (A+B)	1, 1 1 5, 4 3 9
D 負 債 合 計	3 5 5, 7 4 2
E 純 資 産 (C-D)	7 5 9, 6 9 7

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□法人所有 ■賃借 □部分的に法人所有 (部分的に賃借))

建 物 (□法人所有 □賃借 ■部分的に法人所有 (部分的に賃借))

様式 3-1

(病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人)

法人名 医療法人 下坂クリニック

所在地 長浜市下坂中町177番地の6

※医療法人整理番号

貸 借 対 照 表

(令和 5年 6月30日現在)

(単位: 千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	763,712	I 流 動 負 債	167,142
現金及び預金	480,233	支払手形	
事業未収金	242,132	買掛金	21,479
貸倒引当金	△ 1,420	一年以内長期借入金	72,920
たな卸資産	7,104	未払金	35,638
未収入金	161	未払費用	18,270
前払費用	35,400	未払法人税等	17,345
立替金	100	未払消費税等	501
その他の流動資産		繰延税金負債	
II 固 定 資 産	351,727	前受金	
1 有 形 固 定 資 産	262,344	預り金	986
建物	202,125	前受収益	
構築物	3,154	短期借入金	
医療用器械備品	36,368	その他の流動負債	
その他の器械備品	16,146	II 固 定 負 債	188,600
車両及び船舶	4,549	医療機関債	
土地		長期借入金	188,600
建設仮勘定		繰延税金負債	
その他の有形固定資産		その他の固定負債	
2 無 形 固 定 資 産	3,793	負債合計	355,742
電話加入権	845	純資産の部	
ソフトウェア	2,947	科 目	金 額
その他の無形固定資産		I 資 本 金	10,000
3 その他の資産	85,590	II 資本剰余金	
有価証券	1,080	III 利益剰余金	749,697
長期貸付金		利益準備金	2,500
役員等長期貸付金		別途積立金	400,000
長期前払費用	83,121	繰越利益剰余金	347,197
繰延税金資産		IV 評価・換算差額等	
その他の固定資産	1,369	純資産合計	759,897
資産合計	1,115,439	負債・純資産合計	1,115,439

- (注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。
2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。
3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名 下坂クリニック

所在地 長浜市下坂中町 177 番地の 6

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 3 年 7 月 1 日 至 令和 4 年 6 月 30 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		1,481,501
2 事業費用		
(1) 事業費	1,191,532	
(2) 本部費	173,960	1,365,492
本来業務事業利益		116,008
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
附帯業務事業損失		
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		
2 事業費用		
収益業務事業利益		
事業利益		116,008
II 事業外収益		
受取利息配当金	72	
その他の事業外収益	14,129	14,202
III 事業外費用		
支払利息	2,904	
その他の事業外費用		2,904
経常利益		127,307
IV 特別利益		
固定資産売却益		
その他の特別利益		
V 特別損失		
固定資産除却損	494	
固定資産売却損	1,052	1,547
税引前当期純利益		125,760
法人税・住民税及び事業税	34,646	
過年度法人税等		34,646
当期純利益		91,113

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 下坂クリニック

理事長 西村 正孝 殿

私たちは、医療法人 下坂クリニックの令和3会計年度（令和3年7月1日から令和4年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実はありません。

令和 5 年 8 月 25 日
医療法人下坂クリニック

監事 高津 ちはる

監事 福永 礎

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。